

公開講演会

マイノリティは なぜ『今』 声をあげるのか

「分断の時代」における
マイノリティ政策を展望する

第1回 2021年12月10日(金)13:00-14:30

南川文里 (立命館大学教授)

「ブラック・ライヴズ・マター運動とアメリカ多文化主義の修復」

第2回 2022年 1月11日(火)13:00-14:30

塩原良和 (慶應義塾大学教授)

「多文化主義は、排外主義を防げるか：オーストラリアの経験から」

第3回 2022年 1月18日(火)14:45-16:15

浪岡新太郎 (明治学院大学教授)

「世俗社会における信仰と政治参加：ヨーロッパ・ムスリムの政治参加」

司会・コメント 辻 康夫 (北海道大学法学研究科教授)



Zoom ウェビナーによるオンライン開催
要申込 詳細および申込方法については、下記 WEB ページをご覧ください。

<https://www.juris.hokudai.ac.jp/ad/event/202112100118>

【主催】北海道大学大学院 法学研究科附属高等法政教育研究センター (jcenter_info@juris.hokudai.ac.jp)

【共催】北海道大学公共政策大学院、北海道大学 アイヌ・先住民研究センター

【後援】北海道大学大学院文学研究院 応用倫理・応用哲学研究教育センター

Gordon Johnson による
Pixabay からの画像